

開場記念公演演目紹介

オペラ

開場記念公演創作委囑作品 建・TAKERU (全3幕)

オペラ劇場(4回公演)

1997年10月10日(祝)…14:00/11日(土)…15:00
12日(日)…15:00/13日(月)…18:30

作曲: 團伊玖磨
台本: 團伊玖磨/小田健也
指揮: 團伊玖磨/星出豊
演出: 西澤敬一
合唱: 東京混声合唱団・日本オペラ協会合唱団
管弦楽: 東京交響楽団

〈あらすじ〉

『古事記』『日本書紀』に登場する英雄、倭建命(ヤマトタケル)の物語を題材に、「戦(タケル)さ人(オシロノミコト)・建(タケル)」を描く。忍代(オシロノミコト)別(ワケノミコト)天皇の皇子、建は、西国の征討から凱旋する間もなく再び東国十二国平定の遠征を命じられる。建は、策略による火攻めや海難(ウミツラミ)に行く手を阻まれるが、草薙(クサナギ)劍等の神力や、妻弟(ウチノコト)橘姫(トチノヒメ)の犠牲のもとに難を逃れる。しかし、国土平定という大義のために人としての幸せを剝奪され、満身創痍の建はついに帰路半ばにして倒れる。天皇である父への想いと不信という苦悩の中に故国、倭の平和と民の幸せを希求しながら、



福島明也



林康子

建は白鳥となって天に消えてゆく。

〈料金〉 S席/18,000円 A席/15,000円
B席/12,000円 C席/9,000円
D席/6,000円 E席/3,000円

〈主なキャスト〉

建(タケル)……………福島 明也/稲垣 俊也
弟橘姫(オトタチバナヒメ)……………林 康子/佐藤しのぶ
火焚翁(ヒタキノオキナ)……………山口 俊彦/平野 忠彦
忍代別天皇(オシロワケノミカド)……………小林 一男/田口 興輔
倭姫(ヤマトヒメ)……………坂本 朱/永井 和子
吉備(キビ)……………松浦 健/大間知 寛
大伴(オオトモ)……………木村 俊光/勝部 太
尾足(オタリ)……………島村 武男/蓮井 求道
夏乃(ナツノ)……………塩田美奈子/腰越 清美
春乃(ハルノ)……………澤畑 恵美/宇佐美瑠璃
宮戸(ミヤコ)……………市川 和彦/吉田 伸昭
弟(オト)……………松本 幸二/松山いくお
稲置(イナキ)……………大久保光哉/久保 和範
両面少名(リョウメンスクナ)……………土師 雅人/市川 恵一
九貫 達也、小林祐太郎
中鉢 聡、有銘 哲也
舟士の長(カコノオサ)……………今村 雅彦



稲垣俊也



佐藤しのぶ

オペラ

ローエングリン (全3幕)

オペラ劇場(7回公演)

1997年11月22日(土)…17:00/23日(日)…14:00
24日(祝)…17:00/26日(水)…17:00
27日(木)…17:00/29日(土)…17:00
30日(日)…14:00

作曲・台本: リヒャルト・ワーグナー
指揮: 若杉弘

残席僅少

演出・装置・照明: ヴォルフガング・ワーグナー
衣裳: ヨルゲ・ヤーラ
合唱指揮: ノルベルト・バラツチュ
合唱: 二期会合唱団
管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

バレエ

眠れる森の美女 (全3幕)

オペラ劇場 (5回公演)

1997年10月24日(金)・18:30/25日(土)・18:30
26日(日)・14:00/28日(火)・18:30
29日(水)・18:30

作曲: P. チャイコフスキー
改訂振付: K. セルゲイエフ (M. プティパの原振付による)

指揮: ヴィクトル・フェドートフ

管弦楽: 新星日本交響楽団

<あらすじ>

フロrestan国王夫妻にオーロラ姫が誕生しました。その祝宴に諸公や妖精たちが集まり祝福しています。そこへ邪悪の精カラボスが現れ、"姫は成人したときに糸紡ぎの針でさされて死ぬだろう"と呪いをかけ立ち去りました。しかし、リラの精が100年の眠りに

つくだけですむよう呪いをときます。時は過ぎ、オーロラ姫の成人の祝いの日。姫に求婚する王子たちも来ています。しかし、紡ぎ針をもった老婆が現れ、めずらしげにその紡ぎ針を手を取った姫は、針で指をさしてしまいます……。

<料金> S席/10,000円 A席/8,000円
B席/6,000円 C席/3,000円

<主なキャスト>

オーロラ姫…森下洋子/吉田 都/酒井はな
ディアナ・ヴィシニョーフ
デジレ王子…清水哲太郎/熊川哲也/小嶋直也
ファルフ・ルジマートフ



ファルフ・ルジマートフ



ディアナ・ヴィシニョーフ



小嶋直也



清水哲太郎



吉田都



熊川哲也



酒井はな

バレエ

くるみ割り人形 (全3幕)

オペラ劇場 (5回公演)

1997年12月18日(木)・18:30/19日(金)・13:30
20日(土)・15:00/21日(日)・15:00
22日(月)・18:30

作曲: P. チャイコフスキー
振付: W. ワイノーネン
指揮: ヴィクトル・フェドートフ

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

<あらすじ>

クリスマスの夜、シュタリバウム家の娘マーシャは人形遣いの叔父ドロッセルマイヤーから、く

るみ割り人形をプレゼントされました。その夜、マーシャは、夢の中で鉛の兵隊を指揮してネズミの軍勢と戦うくるみ割り人形を助けます。戦いが終わると、く

るみ割り人形は素敵な王子に変身して、マーシャをお菓子の国へと案内します。そこで、二人



越智久美子



逸見智彦

好評発売中

<あらすじ>

アントワープのシェルデ河畔。東方遠征の兵を召集に来たドイツ国王ハインリッヒの軍隊を、ブラバント公国の人々が迎えている。ブラバントの貴族テルラムントが王に訴え出る。前大公の死後二人の子が残されたが、姉エルザは、領主を継ぐべき弟ゴットフリートを殺害したというのである。エルザは無実の罪を晴らすために、自分に代わってテルラムント伯と戦う者として、彼女がある日夢にみた騎士を選ぶ。エルザが祈ると不思議なことにその騎士が白鳥の曳く小舟に乗って現れる。そして……。



ペーター・ザイフェルト



フランセス・ギンザール



福井敬



小濱妙美

<料金> S席/23,000円 A席/19,000円
B席/15,000円 C席/11,000円
D席/7,000円 E席/4,000円

<主なキャスト>

ハインリッヒ国王……ハンス・ゾーティン/高橋啓三
ローエン格林……ペーター・ザイフェルト/福井 敬
エルザ……フランセス・ギンザール/小濱妙美
テルラムント……ハンス・ヨアヒム・ケテルセン/大島幾雄
オルトルート……リンダ・フィニー/小山由美
伝令……工藤 博/青戸 知

オペラ

アイダ (全4幕)

オペラ劇場 (7回公演)

1998年1月15日(金)・15:00/17日(土)・15:00
18日(日)・15:00/20日(火)・18:30
21日(水)・18:30/23日(金)・18:30
24日(土)・15:00

作曲: ジュゼッペ・ヴェルディ
台本: アントーニオ・ギスランツォーニ
公演監督: 五十嵐喜芳

指揮: ダニエル・オーレン

演出・装置・衣裳・照明: フランコ・ゼッフィレリ

合唱: 藤原歌劇団合唱部

管弦楽: 新星日本交響楽団

<あらすじ>

古代エジプト。エチオピアの女王アイダは、エジプトの捕虜となり奴隷に身を落としていた。捕らわれの身となったアイダは、エジプトの將軍ラダメスと愛し合ってしまう。そのラダメスがエチオピア遠征の將軍に任命され、祖国愛と恋人への愛との間で悩むアイダ。ラダメスは勝利をおさめて凱旋したが、褒美はエジプト女王アムネリスと



下原千恵子



<主なキャスト>

アイダ……マリア・グレギーナ
ノルマ・ファンティーニ
下原千恵子
ラダメス……ホセ・クーラ
水口 聡
アムネリス……ニーナ・テレンティエ
ヴァ
西 明美/藤川真佐美
アモナズロ……グレッグ・ベーカー
堀内康雄/牧野正人
ランフィス……カルロ・コロンバ
妻屋秀和
国王……カルロ・ストゥリウリ
山田祥雄/久保田真澄
伝令……田代 誠/角田和弘
巫女……大岩千穂/竹村佳子



ノルマ・ファンティーニ

の結婚だった。結婚式を控えた前夜、ラダメスは、先の戦いに敗れ捕虜となったエチオピア国王であるアイダの父に、軍事機密を漏らしてしまう。生き埋めの刑を宣告され、地下牢に入れられたラダメスを待っていたのは……。

<料金> S席/23,000円 A席/19,000円
B席/15,000円 C席/11,000円
D席/7,000円 E席/4,000円

《特集》新国立劇場開場を直前に迎えて

『カウンターバランス』
『嵐市』

振付：米井澄江
振付：藤井 公

〈料 金〉S席/5,000円 A席/4,000円
B席/3,000円

演劇

夜明け前

〈前売開始〉
9月21日(日)

中劇場(20回公演)
1997年12月4日(木)~24日(水)

原作：島崎藤村
脚本：村山知義
演出：木村光一
〈あらすじ〉

“木曾路はすべて山の中である”——鬱蒼と茂る檜林を貫く



加藤剛



榎山文枝

木曾街道。林に覆われ、耕す土地もない木曾谷の農民達は、お上のものである木に手をつけることもできず、苦しい生活を強いられている。そんな光景を見て育ったのが、木曾街道馬籠の本陣で庄

屋を兼ねる青山家の跡継ぎ息子、半蔵であった。平田篤胤の国学を学び、理想に燃える青年半蔵は、開国へと向かって大揺れに揺れる時代の中で、理想と現実の板挟みになり苦悩する。やがて明治維新となり、家督を継いだ半蔵は、身を挺して宿場の改革に努めるが……。

〈料 金〉S席/7,000円 A席/5,000円
B席/3,000円

〈主なキャスト〉

青山半蔵……加藤 剛
お民……榎山文枝
暮田正香……嵐 圭史
青山吉左衛門……名古屋章
おまん……渡辺美佐子

演劇

リア王

〈前売開始〉
11月2日(日)

中劇場(20回公演)
1998年1月17日(土)~2月3日(火)

作：ウィリアム・シェイクスピア
訳：松岡和子
演出：鶴山 仁
〈あらすじ〉

ブリテンの老王リアは、3人の娘に領土を分け与え、引退しようと考えている。自分を最も愛してくれるものに最も豊かな領土を与えようと言うリアに、長女ゴネリルと次女リーガンは、巧みな言葉で歡心を買おうとするが、三女コーディリアは姉たちの態度に反感を持ち、真実を率直に言って父の怒りをかう。忠実な家臣セント伯爵の忠言にも耳を貸さず、リアはコーディリアを追放し、すべての財産



山崎努



范文雀

と王権をゴネリルとリーガンに譲り渡した。しかし、財産を得たとたん娘たちの態度は豹変し、リアを追いかおうとするのだった。リアは憤怒のあまり、次第に正気を失い、ついに人を呪い、世を恨み、荒野に走り放浪する……。

〈料 金〉S席/7,000円 A席/5,000円
B席/3,000円

〈主なキャスト〉

リア王……山崎 努
グロスター伯爵……滝田裕介
道化……高橋長英
エドガー……渡辺いっけい
エドモンド……島中 洋
オールバニ伯爵……菅生隆之
オズワルド……石田圭祐
コーンウォール伯爵……千葉哲也
セント伯爵……松山政路
ゴネリル……范文雀
リーガン……余貴美子
コーディリア……真家留美子

このほか演劇で『紙屋町さくらホテル』『つかこうへい作品』が公演される予定。

は世界中のいろいろなお菓子とともに楽しい時を過ごします。

〈料 金〉S席/10,000円 A席/8,000円
B席/6,000円 C席/3,000円

〈主なキャスト〉

マーシャ……越智久美子/酒井はな/中村美佳
くろみ割り人形・王子……逸見智彦/小嶋直也/根岸正信



根岸正信



中村美佳

バレエ

梵鐘の聲——平家物語より——〈全3幕〉

〈前売開始〉
11月1日(土)

オペラ劇場(3回公演)
1998年2月1日(日)…15:00/2日(月)…19:00
3日(火)…19:00

作 曲：石井真木
台 本：石井 潤
振 付：石井 潤
管 弦 楽：東京交響楽団
〈あらすじ〉

平家の富と権力は、日本全国の半分にもおよび、“平氏にあらざるば人にあらず”というほどであった。しかし、次第にその横暴ぶりは反感をかい、ついに源氏をはじめとす



佐藤崇有貴



小原孝司

る反平家の勢力は次々と蜂起してゆく。清盛の死後、両者の対立はとどまるところを知らず、ついには、壇ノ浦での戦いが始まる……。

〈料 金〉S席/8,000円 A席/6,000円
B席/3,000円

〈主なキャスト〉

平清盛……佐藤崇有貴
後白河法皇……小原孝司

建礼門院徳子……中村美佳
祇王……菊地美樹
仏御前……酒井はな
平敦盛……根岸正信
熊谷直実……坂本登喜彦
那須与一……小嶋直也
源頼朝……本多実男

現代舞踊

マスターワークス

好評発売中

オペラ劇場(2回公演)
1997年12月6日(土)…19:00/7日(日)…15:00

▶『^{ふくろう}鳥の唄』 振付：折田克子
▶『世界はバツハのように』 振付：西田 堯

〈料 金〉S席/5,000円 A席/4,000円
B席/3,000円

現代舞踊

パノラマ展 Aプログラム・Bプログラム

好評発売中
〈前売開始〉
11月1日(土)

中劇場(A・Bプログラムとも各3回公演)
▶Aプログラム
1997年11月21日(金)…19:00/22日(土)…19:00
23日(日)…15:00
▶Bプログラム
1998年1月7日(火)…19:00/8日(水)…19:00
9日(木)…19:00

▶Aプログラム
『ラブソディ』 振付：石井かほる
『リジェネレーション』 振付：能美健志
『リゴドン〜死の舞踏』 振付：庄司 裕
▶Bプログラム
『春の祭典』 振付：竹内登志子